

| | | | | | |
|----------------------------------------|-----------|-----|------------------|------------|-----------------------------------------------|
| 2 月度 ^{例会} _{個人} 山行報告書 | | 報告者 | 田口靖児 | 参加 メンバー | CL:トヨ谷澤さん メンバー:15名 デッソメンバー:津田、神戸、 田口 |
| | | 報告日 | 3/9 | | |
| 山 域 | 乗鞍高原 | 山行日 | 14年 2月 22日(土) | | |
| 山 名 | 乗鞍岳 | | | | |
| 山行目的 | 全豊田山岳連盟行事 | | コースタイム(天候:天気図記号) | | |

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 乗鞍岳

2/22 晴
8:00 金山フット発
8:30 スキ-場リフト発
(スノーシュー、わかん着)
9:10 リフト最高地点出発
9:50 位ヶ原付近一本
(2210m)
11:00 トレ小屋一本
(アゼン着 2600m)
13:10 剣ヶ峰(3026m)
15:30 リフト最高地点
16:35 金山フット



山行報告 全豊田岳連盟大会の初日に、ゲレンデスキ、山スキ、乗鞍岳登山に別れそれぞれ、乗鞍を楽しんだ。デッソからは金子さん、江頭さん、小野寺さんが山スキ。津田さん、神戸さん、私が乗鞍岳登山で全豊田メンバー合同で乗鞍岳へ。8:30の1番のリフトに乗り、リフトを乗継、スキ-場最高地点へ。そこでスノーシュー、わかんを履き登山開始。私はわかんを履くのが少し遅れ、最後尾で登山開始した。全豊田の行動は速く、早目の行動を心掛けることを決意した。トヨ谷澤さんがトップで登って行き、神戸さんがそれについて行った。人数も多いこともあり後ろの方と少し離れながら登っていった。私は津田さん一緒に登って行き、トレ小屋でアゼンを装着。ピッケルを持ち、肩の小屋へ。肩の小屋辺りから強風と氷となり、アゼンで氷を踏みしめて剣ヶ峰へ。私はアゼンで氷を踏みしめる時の音が好きで、その音を楽しんだ。剣ヶ峰へ向かう最後の稜線に出たときに身体が風に持って行かれ、ピッケルを差して耐風姿勢でやり過ごし、なんとか剣ヶ峰へ到着。剣ヶ峰の気温はマイナス15、風も強く皆でなんとか写真を撮り、織機相澤さんからリコ(格別に美味しいです)を頂き、寒さと強風で山頂からの景色を楽しむ余裕もなく、下山した。雨男の私がこんな晴天の日に登れて、山頂

まで行けて良かったです。3000mの雪山山頂は初めてだったので、大満足です。全豊田としても3年振の山頂だったそうです。2日目のスキ-大会は、昨年2位だったので、優勝目指して臨みましたが、3位となり優勝できませんでした。しかし、デッソは2,3,4位を独占しました。来年はリベンジします。



リーダー所見 頂上直下はデッソで固まらず単独行動してしまいました。すみません。来年のスラロームはハンデ制があるといいですね。
(神戸)

集合写真

確認
(リーダー)
神戸
14/03/10
作成
(報告者)
田
14/03/09